



パック連通信

No.98 2014年3月10日発行

全国牛乳パックの
再利用を考える連絡会

事務局: 東京都中野区東中野 4-6-7 東中野パレスマンション 201 TEL03-3360-1098

今年度は最多の9校へ訪問

今年度は出前授業の申し込みが多く、昨年5月茂木小学校(栃木県)での実施後、広島市、芳賀町、富山市、松江市、三豊市、横浜市、市原市、江戸川区内の小学校へ訪問しました。対象も小規模校の30名から大規模校の135名まで、合わせて510名の児童に、オリジナルはがきづくりを通して牛乳パックリサイクルの意義を伝えることができ、加えて35名の先生方や150名の保護者の方々にも、その様子を見学していただくことができました。

このほか、3地域での牛乳パックリサイクル講習会の実施で110名、エコプロダクツでの紙漉き実演コーナーにおいても550名、さらにララガーデン長町やニトリモール、これから予定している伊勢丹松戸店での紙パックリサイクルキャンペーンも含めると、1年を通して2千人近くの方達に牛乳パックリサイクルの啓発を行ったこととなります。

PTA主催の親子学習会 牛田新町小学校

6月12日、広島市内の牛田新町小学校での出前授業は、4学年の親子学習会形式での実施となり、児童60名に保護者の方、約120名の規模となりました。

ちょうど出来上がったばかりの子ども向け小冊子「もったいないものがたり」を配布することができ、家に帰って、親子で牛乳パックについてあれこれ話をしていただけたのではないかと思います。

スタッフ体制は、東京から、容環協のメンバー方9名と当会から3名、また現地で学乳を供給している、グリコ乳業の広島営業所からも1名参加していただきました。



4学年行事で実施 芳賀南小学校

11月9日、宇都宮駅から益子行バスに揺られて30分、下与野という停留所を降りて畑の風景が広がる中、歩くこと5・6分のところにある芳賀南小学校。遠目からは気が付きませんでしたが、校舎は新しく、内・外観共にモダンな建物でした。

体育館も広く床はピカピカで、紙漉きで濡れたりパルプで汚れたりするため、シートを敷いて対応。

土曜日のため野球の試合が入ってしまい、予定より参加者が減ったとはいえ、80名の親子を対象に、リサイクルの話をさせていただきました。

学校のHPにも紹介いただきました。

<http://schit.net/eshagaminami/?p=19647>



天候事情で出前授業から講習会に変更

10月9日に予定していた松江市立鹿島東小学校での出前授業は、台風の接近で市内全校が臨時休校になってしまい、学校側のご配慮で急きょ、先生方へのリサイクル講習会という形で実施させていただきました。

鹿島東小の教諭14名に加え、校長先生がお隣の保育園の保育士さんへも声をかけてくださり、約20名規模での講習会となりました。



間近に立山連峰がそびえる新庄小学校

11月19日、富山県内では初めての出前授業を富山市立新庄小学校で実施しました。

新庄小学校では日頃から学乳パックのリサイクルをはじめとした環境学習に熱心に取り組んでいます。出前授業へは、地元の北日本新聞やケーブルテレビの方や、学校へ牛乳を供給しているアルペン乳業の方も、出前授業の様子を見学に来られました。「百聞は一見にしかず、子どもたちにとって多くの学びの場になりました。」と担当の先生方にも喜んでいただきました。



オリジナルはがきに感激 松崎小学校

11月29日には香川県の三豊市立松崎小学校へ訪問しました。三豊市では、回収ボックスの設置にもご協力いただいていることから、市から2名のご担当者が見学に来て下さったほか、学乳を供給している明治乳業からも2名、お手伝いに見えられました。

4年生1クラスのため、比較的じっくり紙漉き体験もできたので、それぞれに、きれいなはがきができて楽しかったとの感想を寄せてくれました。



紙漉き方法について、徹底的にまなぶ

12月9日、横浜市立高田東小学校の3年生2クラスを対象に、はがき作りの指導を行いました。担任の先生から、どのようにしたらきれいな手すきはがきが作れるようになるか、詳しく指導してほしいとの依頼があり、今回はパック連のスタッフ4名だけで対応し、徹底的に紙漉き方法について説明、実演を行いました。すでに児童たちで、ミキサーにかけたパルプを用意していましたが、まだ攪拌が足りないため、パルプの固まりが目立ち、また漉き枠や網が既成のプラスチック製であったため、それらの要因できれいに漉けないことがわかりました。当日はこちらで用意したパルプと道具を使って紙漉きをしてもらい、それぞれきれいに仕上がったはがきを手にして、「お～すごい全然違う！」と皆感心することしきりでした。



残る2校ですが、

1月29日、市原市立ちはら台桜小学校では4学年140名。2月14日、江戸川区立篠崎第二小学校では4学年70名と保護者の方が対象でした。

エコプロダクツ 2013 にて、牛乳パック再利用マークを PR

毎年開催されている最大級の環境展「エコプロダクツ 2013」に「牛乳パック再利用マーク促進協議会」として 1 コマ出展し、容環協さんと共同出展という形をとらせていただき、パックマーク製品の PR につとめました。

また例年のように、紙漉き実演のお手伝いをしましたが、エコプロダクツ全体入場者数は前年より若干へっているものの、今回は 3 日間で 550 名の方が手すきはがきをつくり、これまでで最多となりました。



ニトリモール相模原にて店頭キャンペーンを実施

3 月 8 日（土）昨年度に引き続いて相模原市資源循環推進課のご協力をいただき、市内のニトリモールにて紙パックリサイクル店頭キャンペーンを実施しました。

ニトリモールは、昨年 9 月に OPEN したばかりの家具・家電・衣料・キッズ用店舗などの複合型ショッピングセンターです。キャンペーンの実施可能な会場を相模原市循環推進課に探していただいたところ、土日は多くの買い物客でにぎわうということで、ニトリモールをご紹介いただきました。

当日は手すきはがき作りコーナーやクイズコーナーを用意し、午前 11 時から開始しました。相模原市の人気キャラクター「レモンちゃん」や「分別戦隊シゲンジャー・ペーパーピンク」が呼び込みに協力してくれたおかげで、終了の午後 4 時までに、手すきはがき作りに 162 名、クイズコーナーには 200 名の方が立ち寄って下さいました。

相模原市側でも、用意したポケットティッシュ 700 個を配布され、有意義なりサイクル・ごみ減量の啓発の機会となりました。



紙パックリサイクル促進意見交換会に参加しました

去る2月6日、全国牛乳容器環境協議会（以下、容環協）主催「第26回飲料用紙パックリサイクル促進意見交換会」が、乳業会館で開催され、国機関をはじめ、自治体・乳業・紙パック製造業・再生メーカー・古紙業者、原紙メーカーなど、紙パックにかかわるステークホルダーおよそ60名が集まり、情報交換が行われました。

はじめに容環協から2012年度実績の紙パックの回収率などの報告があり、損紙、事業系古紙を含む回収率は前年に比べ1.3ポイント増加の44.2%。使用済み紙パックの回収率も前年に比べ1.3ポイントの増の33.8%ということでした。

2012年度 損紙・古紙を含紙パック回収率 44.2%
使用済み紙パック（家庭系等）回収率 33.8%

全国パック連からは、今年度実施した「牛乳パックリサイクルにおける福祉施設及び福祉作業所の実態調査」の集計結果について、報告をさせていただきました。

520か所のうち343か所からの回答があり、全体で約935tの紙パック類が福祉現場で回収され、古紙原料となったり自主製品に再生されたりしていて、およそ8割近くが何らかの形で牛乳パックリサイクルに携わっています。それだけ、牛乳パックが障害をもつ方々の仕事づくりの柱になっているといえます。

当会のほかにも、ユニーグループホールディング（株）、（株）日誠産業、日本テトラパック（株）より、紙パックリサイクルに関する取り組みの報告がありました。

牛乳パックリサイクルは、市民の運動から始まったゆえに回収拠点づくりからリサイクルのルート確立まで多様な方法で進められ、またさまざまな人々、機関がかかわってきたことが特徴でもあります。紙パック関係事業者間の連携を密にしながら、今後も実態把握のために、さまざまな角度から調査を進めていただきたいと思います。

事務局日誌（2013年12月～2014年3月）

- | | |
|-------------------------|------------------------|
| 12／2 紙リサイクルシステムの基盤強化検討会 | 2／3 環境省リサイクル推進室訪問 |
| 6 エコプロダクツ準備説明会 | 紙リサイクルシステムの基盤強化検討会 |
| 9 横浜市立高田東小学校、紙漉き指導 | 6 飲料用紙パックリサイクル促進意見交換会 |
| 11 エコプロダクツ準備設営 | 10 FoE Japan との打ち合わせ |
| 12～14 エコプロダクツ2013参加 | 14 江戸川区立篠崎第二小学校出前授業 |
| 1／3 古紙再生促進センター賀詞交換会出席 | 21 伊勢丹松戸店下見、打ち合わせ |
| 21 容環協役員との協議 | 24～26 福祉作業所ヒアリング調査 |
| 29 市原市立ちはら台桜小学校出前授業 | 28 ニトリモール下見、打ち合わせ |
| | 3／8 ニトリモール相模原で店頭キャンペーン |

◎牛乳パックリサイクル・牛乳パック再利用マークについてのお問い合わせは

全国牛乳パックの再利用を考える連絡会 / 牛乳パック再利用マーク普及促進協議会
TEL.03-3360-1098 FAX03-3360-7090 E-mail info@packren.org

ホームページ <http://www.packren.org>

〒164-0003 東京都中野区東中野 4-6-7-201

【牛乳パック110番】フリーダイヤル0120-89-4704 パックでヨナオン 月～金曜 11:00～16:00